

PET-CT検査についての説明書

1) FDG-PET/CT検査とは

- ・検査では、ブドウ糖に放射性同位元素をつけた ^{18}F -FDG(フルオロデオキシグルコース)という薬を静脈注射し、約1時間安静にした後、PET-CT装置で約20分撮像を行います。撮像中は安静に寝ただけで終わります。
- ・検査受付～終了までの所要時間は**約2時間30分から3時間**です。検査の目的などにより変わる場合があります。

<検査スケジュール>



2) 検査の安全性と危険性

- ・検査ではFDGという検査薬を使用しますが、この薬による重篤な副作用の報告はありません。
- ・PET-CT装置では、病変の位置を正確に知ることが可能になり、より精度の高い診断を得ることができますが、被ばく線量がCTによる被ばくも加わり、約7～8mSv(ミリシーベルト)となります。他の検査(胃バリウム検査、CT検査)より少し多いですが医学的に問題はないとされています。

3) 検査の限界及び適用

- ・FDGを用いたPET-CT検査では多くの病気を検出できますが、1cm以下の小さな病変は見つかりにくいことがあります。
- ・保険適用される疾患・条件が定められており、条件に合わない場合は検査代が自己負担となる場合があります。

4) 検査時の注意事項

- ・検査の**18時間前**から絶食して下さい。ただし、**糖分を含まない**お茶やお水は飲んでいただいても問題ありません。
- ・検査前日と当日(検査前)の激しい運動(長時間の歩行など)は控えて下さい。
- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方は、検査ができませんのでご了承ください。
- ・検査当日は乳幼児や妊婦との接触はできる限り避けてください。(検査終了後、約10時間)
- ・PET-CT検査では**医療者が介助につくことは出来ません。お一人での移動、待機、更衣、トイレでの排泄が困難な方についてはご家族の付添が必要です。**

5) 検査機器トラブル及び検査薬輸送トラブルについて

- ・検査機器の日常点検、保守点検、また検査薬の輸送体制には万全を期しておりますが、万一機器トラブルや輸送中の事故などの際は検査ができなくなる場合があります。その場合、検査日時の変更をお願いすることがあります。又、検査薬の到着が遅延し検査開始時刻が遅くなる場合があります。それらの際には、ご了承いただけますようお願い申し上げます。

6) 検査キャンセルにおける費用負担について

- ・検査をキャンセルされる場合は、**検査前日の12:00**までにご連絡ください。(平日のみ / 連絡先: 予約診療科) それ以降のキャンセル及び予約変更は、キャンセル料を請求させていただく場合がございます。

説明日 : 年 月 日

説明者(直筆) _____